

福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	NEXTふくちやま産業創造事業					事業コード	070102320202					
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	1 地域経済を支える産業の振興						
	施策名	3 新産業の育成と起業支援の充実			施策コード	813						
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課			所属長	大江 秀也						
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費		会計	01 一般会計	決算附属資料	177	頁
計画期間	開始年度	令和3年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	—			R6現在の状況	継続中		
根拠法令等	—											
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											
関連事業	福知山市産業支援事業、起業おうえん事業											

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	コロナ禍による社会価値の変化を踏まえ、ニーズの変化に対応した新たな価値創造が必要となる中、この担い手となる新たな企業等の創出に取り組む。その過程で、地域内外の人や企業が繋がる「地域間ネットワーク」の構築と先進的企業の誕生、連携、集積という循環を地域主体が自律的に回す「地域エコシステム」を生み出し、先進的な企業をはじめとする多様な産業を福知山に集積させ、雇用の創出や雇用水準を高め、定住人口や交流人口、U/IJターン人口の増加をめざす。											
対象者	事業者・創業をめざす者			対象者数	20		単位あたりコスト	974.2				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()											
委託先・実施主体等	福知山公立大学											
事業概要 (箇条書き)	○機運醸成イベント「NEXT産業創造塾」開催 地域の「起業に挑戦する」風土を構築するため、先進地の講師を招聘し、先進事例に触れる機会を創出する。また、広く起業への機運醸成を図るとともに、地域間のネットワーク構築に繋げる。NEXT産業創造プログラムの周知も図るため、年2回開催する。 ○起業家人材育成プログラム「NEXT産業創造プログラム」開催(委託) 起業や企業内起業等をめざす人を対象に、起業に必要な高度な知識やスキルを修得できるような本プログラムを実施し、社会人の学び直しを推進する。本プログラムを通じて先進的な企業や起業家との交流を生み出すことで、新たな産業の創出に繋げる。 <めざす人物像>アントレプレナー、イントレプレナー等 <カリキュラム>基礎科目、事例研究型科目、PBL型科目 <開催時期>8月上旬～2月上旬(年度末に成果報告会を開催) <募集定員>15人											
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)		主な業務内容								
	報償費	4,286		NEXT産業創造プログラム講師謝金、NEXTふくちやま産業創造事業ネットワーク会議に係る委員謝礼等								
	旅費	1,453		NEXT産業創造プログラム講師交通費、職員旅費等								
	需用費	711		ZoomProライセンス料、消耗品等								
	委託料	4,411		NEXT産業創造プログラム運営業務委託								
	役員費、使用料及び賃借料、負担金補助及び交付金	1,683		郵送料、複写機使用料、SHIBUYA QWS年会費等								

III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	12,107	12,101	13,690	0				
	② 補正予算	0	0	0	0				
	③ 繰越予算	0	0	0	0				
	前年度繰越	0	0	0					
	次年度繰越	0	0						
小計(①～③)	12,107	12,101	13,690	0					
予算財源内訳	① 一般財源	307	0	0	0				
	② 国支出金	5,900	5,821	6,777	0				
	③ 府支出金	0	0	0	0				
	④ 地方債	0	0	0	0				
	⑤ その他特財	5,900	6,280	6,913	0				
決算情報	① 流充用額	0	678						
	② 配当予算	12,107	12,779						
	③ 執行額	11,610	12,544						
	④ 執行率	95.9%	98.2%						
人概工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.73 / 0.00	0.85 / 0.05	/	/				
	② 概算人件費	5,840	6,940						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	17,450	19,484							
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	NEXTふくちやま産業創造事業(デジタル田園都市国家構想交付金)		種類	商工費国庫補助金	実績金額	5,395	17	頁
		NEXTふくちやま産業創造事業(ふるさと創生事業基金)			基金繰入金		6,147	36	
		NEXTふくちやま産業創造事業(企業版ふるさと納税寄附金)			商工費指定寄附金		1,000	34	

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
		起業数・事業提携数・企業内起業数	件	21 / 0	19 / 4	29 / 6	/ 10
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	プログラム参加者数	人	22 / 15	21 / 15	20 / 15	/ 15	105
	単位あたりコスト		445.7	552.9	627.2		
	地域間ネットワーク数	件	1 / 1	1 / 1	1 / 1		
	単位あたりコスト		9806.0	11610.0	12544.0		

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	本市がめざす7つのまちづくり目標の1つである「産業集積と技術革新のまちづくり」を実現するため、これから生まれる多様な産業を本地域に集積させ、雇用の創出や雇用水準の向上にも寄与する新たな企業や産業の育成に取り組む必要がある。そのために、福知山公立大学と連携し起業家人材育成プログラムや、起業に挑戦する機運を醸成するイベントを実施していく。	<input checked="" type="checkbox"/> 高い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	令和5年度NEXT産業創造プログラムでは、募集定員15人程度のところ、北近畿地域から20人の応募があり、最終ステップまで進まれ、5つの新規事業を創出された。	<input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	イノベーションを創出する起業家輩出の障壁として、2017年度の中小企業白書からは、「経営知識の不足」「資金方法がわからない」「事業構築経験がない」などがあげられている。NEXT産業創造プログラムでは、それら起業を阻む壁に対して、処方箋となるよう3つのステップから構成されるカリキュラムを提供している。本プログラムでは、クラウドファンディングを活用した資金調達を行うことによって、本地域を中心とした人や企業との繋がりが創出されている。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	<ul style="list-style-type: none"> NEXT産業創造プログラムだけでなく、新たな産業や企業の誕生、集積という目的を達成するためには、産業振興のグランドビジョンを産官学金と広く共有し、連携していくことが必要不可欠である。 令和5年度の受講生20人のうち社会人参加者は3人であったため、起業に挑戦したいと望む社会人を増やすため、広報を強化するとともにプログラム内容を一部見直す必要があると捉えている。 NEXT産業創造プログラムを修了し起業した人材の事業拡大を支援し、スタートアップ企業の創出に繋げたい。 		
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 産官学から構成される「NEXTふくちやま産業創造事業ネットワーク会議」を設置し、本事業の運営方針等に対する参考意見を産学の有識者から頂戴する場を設けている。本会議において、今後の本地域における産業振興ビジョンについて協議し、共有していく。 NEXT産業創造プログラムをより幅広い方々に受講いただきやすいように基礎科目を主体としたプログラム内容に改変する。 NEXT産業創造プログラム受講生、修了生の事業拡大を支援する実践講座「F-StartUp」を新たに設ける。 		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--

福知山市 令和6年度事務事業評価シート

(単位：千円)

I 事業属性

事業名	起業おうえん事業					事業コード	070102320203				
政策体系	基本政策	8 市民一人ひとりが、時代の変化を先取りし、地域産業の発展に貢献できるまち			政策目標	1 地域経済を支える産業の振興					
	施策名	3 新産業の育成と起業支援の充実			施策コード	813					
事業担当	所属	25050000 産業政策部 産業観光課			所属長	大江 秀也					
会計情報	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	会計	01 一般会計	決算附属資料	177	頁
計画期間	開始年度	平成23年度	終了予定年度	令和8年度	関連計画名	福知山市創業支援等支援事業計画			R6現在の状況	継続中	
根拠法令等	-										
事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務の事業 <input type="checkbox"/> その他 ()										
関連事業	NEXTふくちやま産業創造事業、福知山市産業支援事業										

II 事業基礎情報

事業目的 (施策実現に向けて事業が果たす役割)	本事業は国から認定を受けた福知山市創業支援等事業計画に基づき実施している。 市内の事業所数が減少傾向にある中、市内で新たに事業を営む者に対し助成・補助制度を実施することで、創業時の経費負担を軽減するとともに、創業時のノウハウ取得のためのセミナー等の開催により創業しやすい環境を整え、起業及び雇用を促進することで産業の活性化を図る。										
対象者	市内での起業予定者及び企業後1年未満の者				対象者数	65		単位あたりコスト	91.5		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> その他 ()										
委託先・実施主体等	福知山商工会議所、福知山商工会(創業セミナーのみ)										
事業概要 (箇条書き)	1 創業セミナー 専門家による創業セミナー(入門編、実践編)を実施 2 福知山市起業おうえん助成金 創業関連融資利用者に対し、約6か月分の利子相当額を全額補助する(上限90千円) 3 福知山市起業家支援事業補助金(補助率:ソフト事業1/2 上限200千円、ハード事業1/4 上限500千円) 市内で新たに起業する者、起業して1年未満の者に対し、起業に係る経費の一部を補助 4 NEXT産業創造プログラムに係る福知山市起業家支援事業補助金(補助率:1/2、上限1,500千円)※R4~NEXT産業創造プログラムを修了された方を対象に、起業及び企業内起業に係る経費の一部を補助										
主な支出に係る 業務内容と経費	支出に係る主な費目	支出実績(R5)		主な業務内容							
	役員費	191		広告掲載料							
	委託料	407		創業セミナー事業実施業務							
	負担金補助及び交付金	3,269		起業おうえん助成金、起業家支援事業補助金、NEXT産業創造プログラムに係る起業家支援事業補助金							

III 予算執行状況

区分	R4(評価前年度)	R5(評価年度)	R6(本年度)	R7(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	7,705	7,607	7,752	0			
	② 補正予算	0	0	0	0			
	③ 繰越予算	0	0	0	0			
	前年度繰越	0	0	0				
	次年度繰越	0	0					
小計(①~③)	7,705	7,607	7,752	0				
予算財源内訳	① 一般財源	330	0	0	0			
	② 国支出金	3,687	2,515	3,876	0			
	③ 府支出金	0	0	0	0			
	④ 地方債	0	0	0	0			
	⑤ その他特財	3,688	5,092	3,876	0			
決算情報	① 流充用額	0	△ 3,643					
	② 配当予算	7,705	3,964					
	③ 執行額	4,933	3,867					
	④ 執行率	64.0%	97.6%					
人機工算	① 従事職員数 正職員/会計年度任用職員 ※R4は、正職員/非常勤嘱託職員	0.28 / 0.00	0.26 / 0.00	/	/			
	② 概算人件費	2,240	2,080					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)	7,173	5,947						
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	起業おうえん事業(デジタル田園都市国家構想交付金)	種類	商工費国庫補助金	実績金額	1,906	17	頁
		起業おうえん事業基金繰入(ふるさと就職応援基金)		基金繰入金		1,926	38	

IV 業績指標

成果実績 (アウトカム) 実績/目標	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	市内での創業者数	人	23 / 32	65 / 32	48 / 32	/ 32	128
	セミナー参加者のうち、創業者数	人	1 / 5	3 / 5	3 / 5	/ 5	20
活動実績 (アウトプット) 実績/計画	指標	単位	R3	R4	R5	R6	最終目標
	セミナー参加者数	人	26 / 15	48 / 15	25 / 15	/ 15	60
	単位あたりコスト		123.3	102.8	154.7		
	創業支援事業ネットワーク会議	回	2 / 2	3 / 2	2 / 2	/ 2	起業おうえん事業
単位あたりコスト		1603.0	4933.0	1933.5			

V 一次評価(事業担当所属内による自己評価)

項目	評価の観点	評価の観点に寄与したR5年度の取組事項	施策・施策成果指標に対する貢献度
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か 民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か 目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か 	市内の廃業事業所数が増加していく中で、市内の事業所数を確保するために新規創業者への支援は必要不可欠である。創業時の知識修得、費用面の負担において支援することで、毎年一定の創業者は確保できている。	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か 他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか 	セミナーは、福知山市創業支援事業ネットワーク会議メンバーである福知山商工会議所に委託し、福知山市商工会と共に実施している。	<input checked="" type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか 活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか 先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか 	創業セミナー、利子補給、補助金等の様々な角度からの創業支援を実施できており、補助制度については、創業時の経費面での負担軽減に有効である。創業セミナー参加者アンケートにおいても満足度が高い。	
定性的な面も含めた自己評価及び現状の課題	令和5年度創業セミナーでは新たな試みとして事業承継編を実施した。また、創業支援ネットワーク会議でも京都府事業承継・引継ぎ支援センターの職員をアドバイザーとして招き、事業承継に係る課題や取組の必要性を共有した。しかしながら、創業セミナーの参加者や創業支援機関の事業承継に対する関心度は高いとは言えないため、今後、事業承継支援に対する意識の醸成を図っていく必要がある。		
改善策	創業支援機関の事業承継に対する意識の醸成を図るため、福知山市創業支援事業ネットワーク会議を中心に事業承継に関する情報を共有する場を引き続き設ける。創業支援機関と連携して事業承継セミナーを開催し、事業者の事業承継に対する認知度の向上を図る。		

VI 二次評価(事業所属外による他部署評価)

事後評価コメント	事業評価実施後に記載(対象事業のみ)
----------	--------------------

VII 評価をふまえた次年度事業方針

担当課の事業の見直し及び予算要求方針	方針区分	評価を踏まえた見直し内容
	<input type="checkbox"/> 事業の見直し <input type="checkbox"/> 統合／組換 <input type="checkbox"/> 廃止／休止 <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	

VIII 予算反映結果

予算反映結果	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 予算拡充 <input type="checkbox"/> 予算縮減 <input type="checkbox"/> 他事業を統合 (統合事業名:) <input type="checkbox"/> 他事業へ統合 (統合先事業名:)
--------	--